

二期期の始まりにあたって



まだまだ暑い日が続いていますが、二期が始まりました。子どもたちの元気な顔を見るとほっとします。二期は就学旅行や文化祭、DX公開授業など学校行事が多くあります。実りの秋となるよう、これまでに教職員一同力を合わせて取り組んでまいります。

さて、夏休みに写真の東京大学に行きました。その中で、学習指導要領の改定に伴って、中学校には新たな教科として「情報科」が設けられること



東京大学
安田講堂前

や、AIの活用を含め、なぜ子どもたちの情報活用能力を向上させることが大切なのかなど、未来を生きる子どもたちに身に付けさせるべき資質・能力について学んできました。

九月一日の神戸新聞、朝日新聞では教育改革や次期学習指導要領によって教育課程や学びがどう変わっていくのかが一面のトップ記事として掲載されていました。

新しい教育の時代がやってきています。今学期も、これまでの教育で培ってきたよさを大切にしながら、次の時代に生きる子どもたちのための教育を推進してまいります。今学期もどうぞよろしくお願い致します。



第47号(9月号)
令和8年9月3日

始業式で子どもたちには

世の中の多様化が進むことはとてもいいことだと思っています。一方で価値観や背景が異なることによる摩擦や齟齬(認識のずれ)などを生じさせ、物事がスムーズに進まない原因になることもあります。私たちが育ったところと、子どもたちが生きる未来では、多様化に大きな違いがあることは間違いありません。

二年前の生徒会が左記の「なかよしこよし五箇条(教室掲示)」をつくってくれました。多様化した世界で、仲よく過ごしていくためには、違いがあることを前提とし、絶対に〇〇だという思い込みを捨て、最後まで人の話を聞ける力が必要です。私は、この五箇条は作ったのは子どもですが、大人も実践すべき優れたものだと思います。

新聞記事にもあるように、少しずつ子どもたちのAI活用を進めていきます。AIが瞬時に答えを出すために大人であっても考える力や思考力が低下したり、試行錯誤が省かれることで創造性が低下したりすることがあること、また、AIはもっともらしいウソ(ハルシネーション)を平気で回答することがあり、それを信じ込んでしまうリスクなど、AIにはいろいろな問題があります。問題があるから使わせてはいけないという意見もありますが、それではいつまでたっても正しく使えるようにはなりません。正しい活用に向けて今学期より、少しずつ取り組みを進めていきます。

九月十一日(金)オープンスクール

下の記事は神戸新聞の八月三十一日の一面トップ記事です。日本のスポーツ界は、多くのオリンピック選手やプロスポーツ選手が、中高生の頃は部活動に励んでいました。音楽や芸術の分野でも同じです。



保護者も多くのの方が部活動をされてきたはずですが、私もサッカー部の顧問として全国大会を目指して、自分のできる範囲で一生懸命に取り組んでいました。顧問としての思い出は私のかげがえのない宝物です。国は、その部活動を廃して地域展開すると言っています。部活動がなくなるのです。巷では、「先生たちが大変だから」「先生たちが嫌がっているから」などとささやかれることもあります。そんなことが理由ではありません。

また、国は部活動だけでなく、私たちや保護者の方々が受けてこられた授業を根本から変えようとしています。それらには、新聞記事やニュースからではわかりにくいことがたくさんあります。九月十一日(金)のオープンスクールでは、私からそれらの背景についてできるだけ丁寧な説明させていただきます。是非参加してください。

オープンスクール日程

1. 2校時(9:30~10:20)

国の施策についての説明会(体育館)

- (1) 教室の多様化と不登校について
- (2) 授業がどのように変わるのか
- (3) 家庭での宿題の在り方
- (4) 学校でのAI活用について
- (5) 部活動の地域展開について

※(1)~(5)の説明順は入れ替わることがあります

2. 3校時(10:30~11:20) 授業見学(各教室)

3. 4校時(11:30~12:20) 授業見学(各教室)

※ 3校時は、参観者のほとんどが本校保護者のみとなりますが、4校時は、全国の教育関係者も参観に来られます。

※ 詳細はスクリレでも配信しております。

遠大なる理想

溢る々友情

不屈の闘志